

<取組概要>

- 生協の全国連合会として、2018年に全国の生協がSDGs達成に大きく貢献することを社会的にコミットした「**コープSDGs行動宣言**」を策定・採択。行動宣言の採択にあわせ、「日本生協連SDGs取組方針2018」を取りまとめ、様々な取組を実施。
- 具体的には、地域、環境、社会、人々に配慮した「**エシカル消費**」に対応した**商品を開発・供給**するとともに、こうした商品の利用を組合員に促す活動を全国の生協を通じ行っている。
- その他、**再生可能エネルギーの活用**や**ユニセフを通じた子ども支援**、**被災地支援**も積極的に実施。

第68回日本生協連通常総会・特別アピール

コープSDGs行動宣言

私たち生協は、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献することを約束(コミット)します。

私たちは、在籍の21世紀生協(1997年総会決定)のもと、助け合いの組織として、誰もが笑顔でくらすことができ、持続可能な社会の実現をめざし、様々な取り組みを進めてきました。誰も取り残さないというSDGsのめざすものとは、協同組合の理念と重なり合っています。私たちは、あらためて持続可能な社会の実現に向け取り組むことを、SDGs行動宣言としてまとめました。私たちは、以下の7つの取り組みを通じて、世界のみなさんとともにSDGsを実現していきます。

持続可能な生産と消費のために、商品づくりの力を発揮していきます

私たちは、「3つの責任」(1.消費者に対する責任、2.環境・社会に対する責任、3.地域・社会に対する責任)を重視し、商品づくりの力を発揮していきます。また、商品づくりを通じて、社会課題の解決に貢献していきます。

【貢献するSDGsの主な目標】
12 持続可能な消費、13 気候変動

地域活性化対策を推進し、再生可能エネルギーを採択・普及します

私たちは、地域の持続可能な発展を促すための取組を進め、地域活性化対策を実施していきます。また、再生可能エネルギーの導入を推進し、環境負荷の低減に貢献していきます。

【貢献するSDGsの主な目標】
7 再生可能エネルギー、11 持続可能な都市とコミュニティ

誰よりも大切にしたい子どもを、福祉事業・助け合い活動を進めます

私たちは、食生活、運動、社会参加の機会を確保するの取組を進めます。安全、安心、および、より健康な生活を実現するための取組を進めます。また、生活困窮者に対する支援活動など、社会課題の解決に貢献していきます。

【貢献するSDGsの主な目標】
3 健康と長寿な生活、5 ジェンダー平等、8 働きがいと経済成長

世界から課題や問題をなくし、子どもを支援する活動を推進します

私たちは、世界から課題や問題をなくし、子どもを支援する活動を推進していきます。また、ユニセフを通じた子ども支援活動を実施していきます。

【貢献するSDGsの主な目標】
4 質の高い教育、5 ジェンダー平等、10 人や国ごとの平等

誰もが安心してくらし続けられる持続可能な社会づくりに貢献します

私たちは、誰もが安心してくらし続けられる持続可能な社会づくりに貢献していきます。また、社会課題の解決に貢献していきます。

【貢献するSDGsの主な目標】
11 持続可能な都市とコミュニティ、13 気候変動

ジェンダー平等(男女平等)と多様な人々が共生できる社会づくりに貢献します

私たちは、ジェンダー平等(男女平等)と多様な人々が共生できる社会づくりに貢献していきます。また、社会課題の解決に貢献していきます。

【貢献するSDGsの主な目標】
5 ジェンダー平等、10 人や国ごとの平等

貢献する目標 (SDGs)

SDGs実施指針における実施原則 (アワード評価基準)	
普遍性	全国連合会として、全国規模の学習会や自組織の取組方針を策定するなど、業界団体の取組の模範となり得る。
包摂性	被災地支援、子ども支援、高齢者介護等、様々な立場に立つ人々の支援を実施。
参画型	エシカル消費に関する取組を取引先や工場、消費者である組合員まで、サプライチェーン全体を巻き込み推進している。組合員の大半を占める女性の運営への参画も積極的に推進。
統合性	リサイクルの取組も含め、エシカル消費の推進が、様々な課題の統合的な解決につながっている。
透明性と説明責任	事業・活動の方針は全国の生協からの意見を取り入れた上で策定しているほか、PDCAサイクルで進捗管理を行っている。